

2009年度春季大会 公開気象講演会
「数値予報の過去・現在・未来
—数値予報現業運用開始50周年記念—」の報告

はじめに

限 健 一*

2009年5月31日につくば国際会議場において、数値予報現業運用開始50周年を記念し、日本気象学会教育と普及委員会と数値予報開始50周年記念行事実行委員会の共催、気象庁、日本気象予報士会後援により、公開気象講演会「数値予報の過去・現在・未来」を開催した。会場に用意された250席は常に満席であり、学会大会参加者以外の一般参加が100名程度と盛況の講演会となった。過去、現在、未来を語る熱き講演に加え、会場からも50年前の歴史が語られ、一般参加者から最新の技術への鋭い質問が飛ぶなど、50周年にふさわしいイベントとなった。講演会を盛り上げていただいた講師の方々と会場に来ていただいた皆さん、講演会の運営関係者にこの場を借りて厚く御礼申し上げる

とともに、50周年を一つの節目として、次の50年に向け、日本の数値予報をさらに発展させて、このイベントに集まった皆さんの期待に応えていきたい。

なお、本講演会では日本の数値予報開始日についての質疑があったが、後日確認したところ、数値予報業務開始の裏づけとなる資料として、気象庁電子計算室(1959)に、1959年6月から毎日1回予想天気図を現業的に放送した、との記述があることをここで補足しておく。

参 考 文 献

気象庁電子計算室, 1959: 気象庁電子計算室の活動 (1). 測候時報, 26, 354-367.

Past, Present and Future of Numerical Weather Prediction —The 50th
Anniversary of Operational Numerical Weather Prediction in Japan—
(A Report on the Public Lecture in Meteorology during the 2009 Spring
Assembly of the Meteorological Society of Japan)

Ken-ichi KUMA*

* Numerical Prediction Division of Japan Meteorological Agency, 1-3-4 Ote-machi, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8122, Japan.

(Received 11 June 2009 ; Accepted 13 August 2009)

* 気象庁予報部数値予報課。

—2009年6月11日受領—

—2009年8月13日受理—

Contents

1. Takashi NITTA : History of Numerical Weather Prediction —On the 50th Anniversary of Operational Numerical Weather Prediction in Japan—.
 2. Ko KOIZUMI : Current Status of Numerical Weather Prediction at the Japan Meteorological Agency.
 3. Masahide KIMOTO : Prospects of Numerical Weather Prediction for the Future.
-